

学校教育目標：旭を愛し、やさしく・かしこく・たくましく生きる児童の育成
～ みんなにとって、気持ち（居心地）のよい学校、笑顔あふれる学校にしよう！～



チームワーク
フットワーク
ネットワーク

旭っ子

旭小学校だより

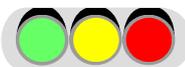
令和5年7月20日 第5号

文責 校長 木村 嘉身

TEL 0942-83-2806

<https://www.education.saga.jp/hp/asahi-tosu-e/>

交通教室【1年】



6月8日（木）、1年生を対象に交通教室を行いました。本来であれば、交通指導員さんや鳥栖警察署の方のサポートを受けながら、学校の近くの交差点や歩道を歩いて、交通ルールや交通マナーを学ぶ計画でしたが、小雨が降っていたため、室内での交通教室に変更しました。

まず、日頃からお世話になっている5名の交通指導員の皆様を覚えてもらうために自己紹介をしていただき、その後、鳥栖警察署の方に横断歩道の渡り方や自転車の乗り方について話をいただきました。

交差点では、信号が青になったら、車が来ていないかどうか自分の目で確かめ（右・左・右）、手をしっかり上げて前を見て渡ることを教えていただきました。さらに、横断歩道を渡っているときに信号機が点滅したら急いで渡り、渡る前に点滅したら必ず立ち止まることを確認しました。自転車の乗り方については、ヘルメットを着用することやしてはいけないことをその理由とともに分かりやすく話していただきました。

他の学年は、自転車の正しい乗り方についてのビデオを観て、交通安全の意識を高めることができました。



交通指導員さんの紹介



自転車の乗り方の説明

第1回代表委員会

6月14日（水）、4～6年生の代表の子ども達による代表委員会を行いました。議題は、「旭小学校の合言葉を決定しよう」で、助け合いながら進んで行動ができる旭小学校がいいからという理由で提案してくれました。

学級や委員会を代表して出席している子ども達は、それぞれの学級が考えてきた合言葉について、質問したり、意見や感想を言ったりすることができました。その結果、6年4組が考えた合言葉、「一人一人をか

がやかせ 笑顔あふれる旭小」に決まりました。残念ながら選ばなかった各学級の合言葉についても、どれもしっかり話合っていて考えられていたので、1階の玄関付近に掲示してみんなに見てもらおうことにしました。



積極的に発言する子ども達

認知症キッズサポーター養成講座【4年】

6月27日（火）、4年生の子ども達を対象に、鳥栖西地区地域包括支援センターの皆様をお招きして、「認知症キッズサポーター養成講座」を行っていただきました。

「みんなが幸せになるために～福祉について知ろう、考えよう～」というテーマで、「認知症ってどんな病気？」、「どう接したらいいのかな？」という2つのめあてについて、スライドを活用したり、クイズやドラマなどを取り入れたりしながら分かりやすく話していただきました。

認知症は、年をとるとかかりやすい病気の一つで、脳の細胞が死んだり、脳の働きが悪くなったりすることで発症するそうです。認知症の人に対応する約束として、「驚かせない」、「急がせない」、「心（自尊心）を傷つけない」の3つの「ない」が重要で、これは、人と人が関わりを持つ上でも大切なことだと教えていただきました。

認知症サポーターは、「認知症の人を応援します」という目的の「オレンジリング」を着用しており、養成講座を受けた4年生の子ども達も、このオレンジリングを受け取ることができました。



熱心に話を聞く子ども達

1学期ありがとうございました

1学期、本校の教育活動に、ご理解、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。子ども達が、学校生活を安心・安全に過ごすことができましたのは、保護者の皆様、地域の皆様のおかげだと感謝しております。

終業式の校長の話では、7月7日（金）の平和集会（旭っ子集会）を振り返り、子ども達と平和について考えるとともに、有意義な夏休みにするための3つのお願い（確認）をしました。

夏休み、そして、2学期以降も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

個人懇談 よろしくお願ひします

7月21日（金）、24日（月）～26日（水）の4日間、個人懇談を実施いたします。ご多用の中、時間を調整していただき、誠にありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。

個人懇談では、保護者様に、お子様の学習や生活の様子についてご説明いたします。せっかくの機会ですので、ご質問等ございましたら直接担任にお尋ねください。車の駐車は、運動場をご利用ください。

